

【障がい者スポーツ info 2019】

テーマ：障がいのある女性アスリートを取り巻く環境と課題

日本パラリンピック委員会では、2017年にJPC女性スポーツ委員会を設立しました。本委員会の取り組みを通じて、「障がいのある女性アスリートを取り巻く環境と課題」について現状とその課題を考えていきます。

日時：2019年3月6日（水）10:00～12:00

場所：ベルサール東京日本橋

〒103-6005 東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー

https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/tokyo/bs_nihonbashi/access/

主催：（公財）日本障がい者スポーツ協会

日本パラリンピック委員会女性スポーツ委員会

参加者：都道府県・指定都市主管課、都道府県・指定都市障がい者スポーツ協会

JPSA登録競技団体・JPC加盟競技団体

都道府県・指定都市障がい者スポーツ指導者競技会

障がい者スポーツ指導者

その他障がい者スポーツ関係者

参加人数：約150名

《次第》

開会の挨拶 日本障がい者スポーツ協会 常務理事 高橋秀文

JPC女性スポーツ委員会の取り組み

副委員長 桜間裕子（順天堂大学女性スポーツ研究センター）

栄養・食事管理の基本と競技力向上

委員 鈴木志保子（スポーツ栄養士・神奈川県立保健福祉大学）

トレーナー活動（男性トレーナーの立場から性差を考慮したコンディショニング）

委員 門田正久（トレーナー・JPSA障がい者スポーツトレーナー部会長）

パラアスリートの立場から考える女性の健康問題について

委員 上出杏里（医師・国立障害者リハビリテーションセンター）